

2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月31日

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

上場取引所 東

コード番号 6488 URL <https://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 総務部参事兼経理部参事 (氏名) 島 勝彦

TEL 050-3508-5835

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,610	18.7	327	67.5	429	26.9	303	25.1
2025年3月期第1四半期	2,198	9.6	195	21.7	338	30.5	242	27.6

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 67百万円 (88.6%) 2025年3月期第1四半期 593百万円 (7.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	23.89	
2025年3月期第1四半期	19.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	20,016	16,688	82.7	1,301.01
2025年3月期	20,258	16,964	83.0	1,322.58

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 16,546百万円 2025年3月期 16,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		27.00	27.00
2026年3月期(予想)		0.00		28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,140	8.1	550	16.1	780	50.4	690	69.2	54.25
通期	10,530	7.0	1,250	16.9	1,590	9.7	1,185	27.0	93.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	13,934,946 株	2025年3月期	13,934,946 株
期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,217,114 株	2025年3月期	1,217,114 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	12,717,832 株	2025年3月期1Q	12,717,878 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、内需の低迷と輸出の減少が景気を押し下げました。特に米国による追加関税の影響で自動車輸出が大きく減少し、外需回復が足踏みしております。一方で、物価上昇は続いており、コアCPI（生鮮食品を除く消費者物価指数）は高止まりが続いておりますが、賃金上昇は物価上昇に追いついておらず、家計の実質購買力は低下し、個人消費や設備投資の回復も力強さを欠きました。今後につきましては、米国の追加関税の影響で輸出は低迷が続き、自動車輸出の減少が外需の足かせとなることを見込まれるものの、所得税減税やエネルギー補助金の効果で個人消費が持ち直し、半導体やAI、脱炭素関連の設備投資が堅調さを維持するなど内需を中心に緩やかな回復が続く見通しです。海外経済においては、米国経済は、高金利・高インフレという逆風下で成長が鈍化しながらも、強い労働市場を背景に、AI、半導体、再生可能エネルギー関連の設備投資が製造業を下支えし堅調さを維持しました。欧州経済は、インフレ鎮静化を背景に回復への糸口をつかみつつあるものの、高金利の影響と対外環境の不透明さが回復力を制約する状況となりました。中国経済は、輸出不振、不動産不況、内需低迷という三重苦の中で停滞感が強まっており、政府の政策対応にもかかわらず回復の足取りは鈍い状況が続きました。今後につきましては、ウクライナ情勢および中東情勢など地政学的な緊張が継続している他、米中間の貿易・技術摩擦の激化やエネルギー・食料価格の急騰など、先行きについては依然として不透明な状況となっております。

当社グループにおきましては、国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内顧客向け販売では、当社の主力製品である減圧弁や電磁弁で売上を伸ばした他、工場設備市場においては、省エネルギー効果・CO₂削減効果に寄与するワイズジャケットの好調などにより売上を伸ばし、国内売上は前期を上回る推移となりました。海外顧客向け販売では、中国向けやアセアン地域向けの販売が好調に推移したことに加え、当社連結子会社であるDoctrine Engineering (M) Sdn. Bhd. によるマレーシア国内での販売が大きく増加したことなどにより、販売活動全体としては前期を上回る結果となりました。今後につきましては、販売活動においては、国内外の建築設備物件の受注率・受注額を向上させ、流通、エンドユーザー、建築物件の三つの領域で営業強化を推進し、海外販路の更なる拡大を行います。製造活動においては、製品ラインアップの拡大および新市場へ投入できる製品開発を推進し、開発スケジュールの厳守を図り開発期間を短縮して開発力を向上させます。そして内製化を含むサプライチェーンの多様化および自然災害への対策強化などリスク管理の強化を行い、より一層の省エネに取り組みサステナビリティ経営を推進させるなど、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は26億100万円（前年同期比18.7%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を徹底した結果、営業利益は3億2700万円（前年同期比67.5%増）、経常利益は4億2900万円（前年同期比26.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億300万円（前年同期比25.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は200億1600万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4200万円減少しました。主に現金及び預金が1億7000万円増加した一方、有価証券が2億1000万円減少したこと、投資有価証券が2億8100万円減少したことなどによります。

負債は33億2700万円となり、前連結会計年度末に比べ3300万円増加しました。主に短期借入金で1億円減少したこと、未払法人税等が6200万円減少したこと、賞与引当金が6400万円減少した一方、支払手形及び買掛金が2億1200万円増加したことなどによります。

純資産は166億8800万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7500万円減少しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を3億300万円計上した一方、配当金を3億4300万円支払ったことなどにより利益剰余金が3900万円減少したこと、為替換算調整勘定が2億2700万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月16日付決算短信にて開示いたしました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,555,202	3,725,325
受取手形及び売掛金	2,039,915	2,083,197
電子記録債権	1,092,688	1,047,553
有価証券	305,951	104,241
商品及び製品	1,473,181	1,551,237
仕掛品	905,686	905,153
原材料及び貯蔵品	1,083,593	1,100,697
その他	209,444	200,220
貸倒引当金	△22,741	△20,390
流動資産合計	10,642,923	10,697,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,821,707	3,871,235
減価償却累計額	△2,196,510	△2,238,965
建物及び構築物 (純額)	1,625,196	1,632,269
機械装置及び運搬具	5,077,267	5,144,959
減価償却累計額	△3,800,385	△3,890,057
機械装置及び運搬具 (純額)	1,276,882	1,254,901
土地	1,307,764	1,310,744
リース資産	374,369	363,950
減価償却累計額	△157,368	△163,103
リース資産 (純額)	217,001	200,846
建設仮勘定	44,153	61,326
その他	1,222,133	1,237,269
減価償却累計額	△1,140,218	△1,151,183
その他 (純額)	81,914	86,086
有形固定資産合計	4,552,911	4,546,175
無形固定資産		
のれん	721,854	689,018
その他	44,129	53,180
無形固定資産合計	765,983	742,198
投資その他の資産		
投資有価証券	3,827,805	3,545,866
その他	468,965	484,887
投資その他の資産合計	4,296,771	4,030,753
固定資産合計	9,615,666	9,319,127
資産合計	20,258,590	20,016,364

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	583,232	795,664
短期借入金	500,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	144,060	144,060
未払法人税等	164,974	102,355
賞与引当金	197,158	132,402
その他	489,103	544,111
流動負債合計	2,078,529	2,118,594
固定負債		
長期借入金	351,738	315,723
リース債務	115,451	108,470
役員退職慰労引当金	152,324	155,237
退職給付に係る負債	409,116	412,282
資産除去債務	47,382	47,096
その他	139,360	170,043
固定負債合計	1,215,374	1,208,852
負債合計	3,293,903	3,327,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	10,577,493	10,537,925
自己株式	△489,951	△489,951
株主資本合計	14,654,122	14,614,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,745	95,177
為替換算調整勘定	2,063,533	1,836,328
その他の包括利益累計額合計	2,166,279	1,931,505
非支配株主持分	144,285	142,857
純資産合計	16,964,686	16,688,918
負債純資産合計	20,258,590	20,016,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,198,527	2,610,001
売上原価	1,286,006	1,593,814
売上総利益	912,520	1,016,186
販売費及び一般管理費	716,955	688,703
営業利益	195,565	327,483
営業外収益		
受取利息	14,018	14,261
受取配当金	1,377	912
出資分配金	—	68,651
持分法による投資利益	98,516	97,931
為替差益	26,450	—
その他	10,757	10,731
営業外収益合計	151,119	192,487
営業外費用		
支払利息	4,358	4,273
為替差損	—	80,983
その他	3,812	5,112
営業外費用合計	8,170	90,369
経常利益	338,514	429,601
税金等調整前四半期純利益	338,514	429,601
法人税、住民税及び事業税	43,217	90,419
法人税等調整額	53,125	33,507
法人税等合計	96,343	123,926
四半期純利益	242,170	305,675
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△690	1,861
親会社株主に帰属する四半期純利益	242,861	303,813

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	242,170	305,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,610	△7,568
為替換算調整勘定	286,068	△2,356
持分法適用会社に対する持分相当額	55,376	△228,137
その他の包括利益合計	351,055	△238,062
四半期包括利益	593,226	67,613
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592,802	69,040
非支配株主に係る四半期包括利益	423	△1,427

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	133,039千円	127,499千円
のれんの償却額	32,835	32,835

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,772,335	426,191	2,198,527
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,772,335	426,191	2,198,527
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,179	475,918	501,097
計	1,797,515	902,109	2,699,625
セグメント利益	168,098	54,684	222,783

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の

主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,783
セグメント間取引消去	△3,078
棚卸資産の調整額	△24,139
四半期連結損益計算書の営業利益	195,565

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、レッツ株式会社を連結子会社としたことに伴い、のれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては208,253千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	アジア	合計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	1,880,166	729,834	2,610,001
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,880,166	729,834	2,610,001
セグメント間の内部売上高 又は振替高	58,542	508,509	567,051
計	1,938,708	1,238,343	3,177,052
セグメント利益	240,631	96,354	336,985

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	336,985
セグメント間取引消去	2,102
棚卸資産の調整額	△11,605
四半期連結損益計算書の営業利益	327,483

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。